

今号のお題

凹凸のあるストリングの特性と ナイロンマルチ以外のお薦め品

ストリングの

From
テニサポ

第35回

基礎知識

知っているようで、あまり知られていないストリングのこと。このコーナーでは、読者から寄せられた素朴な疑問を、プロのストリンガーに答えてもらいました。皆さんのテニスライフ向上に役立ててください

今回の解説は……

村山友一(テニスサポートセンター渋谷店)

テニスをこよなく愛するが故に、ラケットは自分のテニスの歴史として捨てられず大切に保存！ぜひ、お店でラケットトクしませんか。



使う人や設定により変わる

確かに、凸凹形状のストリングは、凸部と凹部にはまれば、ストリングが動きにくくなるイメージがあります。ただ、ストリングの動きというものは、材質、表面加工だけでなく、ストリングを張るラケットやテンション、そしてプレーヤーのスイングスピードなど様々な要因により影響

Q
表面の凹凸が多いストリングだと、スナップバックしにくくなりますか？
(テニス歴5年/40代男性)



表面の凹凸加工はスナップバックに影響するが、スイングスピードやテンションによっても打球時のフィーリングは変わってくる

されます。そのため凸凹形状のストリングが、必ずしもスナップバックしにくくなるとは言えないです。また、一般的に凸凹形状のストリングは丸型形状の発展型として販売されることが多いのですが、同じ素材でも飛びやフィーリングが大きく変わります。もしも、実感されたいのであれば、同じ素材の丸型形状と凸凹加工のストリングを同じラケットに同じテンションで張って、ボールの勢い、弾道、打ったフィーリングなどを比べてみてください。その違いがわかると思います。スナップバックは、形状や素材、テンションで状況が変わりますので、その効果を期待してストリングの種類や強さを変える際には、信頼できるストリンガーに相談されることをお勧めします。

ストリング 都市伝説

張り上げた状態で テンションを変えられる ラケットがある

あります。asics社の「BERGELIN LONG STRING」というラケットは、グリップエンドのネジを回すことで、張ってある状態でテンションの変更が可能です。現在、テニスサポートセンター渋谷店でも展示中です。実物が気になる方は、ぜひお立ち寄りください。



一般的なラケットとは異なる個性的なデザインが目を引く

Q
腕に優しいナイロンマルチを使っています。別の種類も使ってみたいのですが、どんな物がお薦めですか？
※体力は年齢相応だと思えます。現在スクールの初中級クラスに通っています
(テニス歴4年/50代男性)

ナチュラルやナイロンモノ

ご質問者様は腕に優しいという理由でナイロンマルチを使用されているとのことですので、同じく腕に優しいナチュラルガットをまずはお薦めします。メリットはフィーリングが良く、振動吸収性に優れている点と、ボールを弾く能力が高くなることです。「二度使用したら、他には変えられない」とご感想をいただくことも多く、ファンの多い商品です。デメリットとしては、水分に弱いで雨の中などのプレーが難しく、価格帯もナイロンマルチよりも高価な品物が多い点です。もし、もう少し腕に負担がかかって

でも、ボールの飛びを良くしたいと思われるのならば、同じナイロン素材で「モノ」と呼ばれる製法で作られた、芯のあるストリングをお薦めします。ナイロンマルチは、腕に優しくボールをつかむような打球感が特徴ですが、ナイロンモノは弾くような打球感で、打ち応えのあるものが多いです。ストリングは素材や製法で種類が分かれていて、性質も違います。そして、テンション(張力)によっても、ボールの飛び具合やフィーリングなどが変化します。張り替えの際にはぜひ、信頼できるストリンガーに、ストリングの種類やテンションについてご相談してみてください。



やや高価だが納得の打感が得られると評判のナチュラルや、ナイロンモノなどもお薦めだ